

自民女性局の仏研修

「軽率だった」幹部らが嚴重注意

自民党の松川るい女性局長（参院大阪選挙区）が海外研修先のフランスで撮影し、交流サイト（SNS）に投稿した写真に批判の声が上がり、同党の小淵優子組織運動本部長は松川氏に「不適切な情報発信で誤解されることがないように」と注意した。

茂木敏充幹事長が1日の記者会見で明らかにした。

研修には女性局の国会議員や地方議員らが参加。エッフェル塔前で松

エッフェル塔前松川氏らポーズ

SNS写真が炎上、

川氏らが塔を模したポーズを取る写真が問題となった。既に削除されている。

茂木氏は会見で「真摯に受け止めるなければいけない」と強調。研修費用は党と議員で負担しているとし、党負担分に政党助成金は含まれていないと説明した。世耕弘成参院幹事長も会見で「軽率だった」と述べ、松川氏を嚴重注意したと明らかにした。

立憲民主党の岡田克也幹事長は会見で「国民から見て疑問を持たれても仕方ない」と批判した。